

### 創刊号 ニュース

2009年7月27日

発行元:NPO 法人茅ヶ崎ユニバーサルデザインスクエア 地域活動支援センター 楽庵

茅ケ崎市浜竹3-4-64石黒ビル2F TEL&FAX 0467-86-5898

-ムページ http://park11.wakwak.com/~rakuan メールアドレス rakuan@aq.wakwak.com

N

PO法人茅ヶ崎ユニバ

サ ル

デザインスクエアの活

-成15年4月、病気や交通事故などで

\*長楽萬年(古代文字):楽しいことの幾久しく限りないこと。

社会の ました。 害を持つ人たちに利用して頂いています。 として、 高次脳障害を負った人たちを利用者の中心 さらに活動の内容の充実や拡大を図って参 支援に関する事業を行うと共に、 たいと考えています。 、が出会う場を提供することによって、 て生活できる社会の実現を図る自立生活 設以来、 ·成19年4月、 現在、 -サル 実現に寄与することを目的として 地域の支援者、 障害者地域作業所を開設しました。 障害を持つ人たちが、 障害種別に係わらず、多くの障 デザイン理念に基づく地域福 次の事業を行っていますが NPO法人格を取得し 医療• 福 地域で自立 祉専門家 障害を持 ユ 1 祉

域活動支援センター

V)

来上がった作品 を開拓して、 して活動しています。 庵と同様に、 が 立支援法に基づいた茅ヶ崎市の委託契約事 お祭り等催事 地域活動支援センター事業は、 一体となって、 市 作業所連絡会の作品展や、 センター パソコン利用 楽しんでいます。 Ò 模擬店に出 は、 自分たちができる手芸品 楽庵は、 自宅に持って帰る他に、 さらに職員と利用者 展して販売して と陶芸を基本と 従来の作業所楽 これらの 障害者自 地域の 出

は

利用 1 ま す。 者の収入になります。 0 売り Ŀ げ は 活 動 工賃として、

えています。 の基に適切な支援を行います。 談や評価を受けると共に、 さらに、 また、 利用者は、 地域ネットワーク委員 言語聴覚士の専門家による相 様 々の障害や悩みを抱 職員はその指導 、会を構成

動の場を提供していきます。 祉的実践 生活が過ごせるように支援します。 人たちと地域の わせた指導を行 るべく活動を行っています。 利用する人たち個 このように、 活動の 場の 地域活動支援セン 人たちが集 ロ々の能・ 拠点として、 充実した人間性豊かな 力やニー ふれあう活 タ 利用する また福 ズに合 楽 庵



ノウゼンカツラ

真夏の花は、やはり鮮やかなオレンジ色がいい

コミュニケー 彐

れ、 訓練を言語聴覚士が行います。 音声言語等はよくできるのに読み書きに苦 ンに何らかの困難を抱える児童 手を持つ児童 しています。 主に発達上の理由で、 吃音、 やり取りがちぐはぐ…等々) (読み書きのLD) コミュニケー 予約制で 等の評価 (言葉の ゃ 遅

### 吃音者支援事業

地域との福祉的連携の

創出

強化を図

施

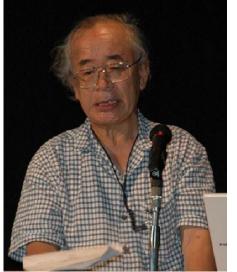
者は中学生から成人ですが、 しています。音楽療法士がこの活動をサポ 歌を楽しみながらリハビリを図る場を提供 一十六時まで。 して下さる方は、 トしています。 吃音で悩む人たちが集い、 会費150 毎月第二土曜日十四 どなたでも参加を。 0 楽しく語ら 会の趣旨に 円 回。 時 象 か 賛

# らたな出会いパート4

### 講演会ライブを主催

のか、 らの患者さんから尊敬されている名医です。最近 程で自己イメージの再生、自己イメージの深化とし 援助のようなもの」という表現にとどめ、 ないという爆弾予告を聞いていましたが、当日は、 害の二次障害の問題など、過激な話になるかもし 精神科医の多剤処方による副作用の問題や発達 いました。三吉先生は、単剤少量処方で関東近県 先生の原始仏教の研究を織り交ぜながら、症例を紹 です。普段は、精神疾患の患者さんの不安や孤独に 駅南口から徒歩5分の心療内科クリニックの院長 苦しむ方の話を丁寧に聞いています。講演では三吉 会館小ホールで開催しました。三吉譲先生は、 薬剤はビアフラ難民に対する空からの緊急食糧 今年で4回目の講演会ライブを茅ヶ崎市民文化 どのようにしてなおるのか」、講演して下さ 「なぜ病気になるのか、どうしてなおらな 回復の過 藤沢 れ

> め 人たちがサイン入りのCDを求 の優しい笑顔で、皆、リラックス も当日初対面でしたが、可奈さん ました。全く予行も無く、出演者 に総合司会も担当してくださ しました。当日、ファンになった 歌手の て、 長い列を作りました。 水季可奈さんが、歌と共



譲 先生

ら学習の保障をしてもらった話を紹介してくれま ペクトラムと診断されました。感覚統合療法を受 でコミュニケーションの困難さや感覚の鋭敏さか 湘南コミュニケーション支援セン 沖村可奈子さんが紹介してく ミーさんのセクシーな手作りのドレスにも魅了されましたが、 歌唱力は 圧巻でした。梅キングさんの吃音の苦しみを乗り越えて歌った「少年時代」

りました。

また、

画

一的で機械的能力を求めら

れ

る

した。

障害者は福祉サー

ビスの受益者ではなく、

自由にライフプラン

自身の生活の主体者であり、

を企画し、

責任を持つ人間であるという認識を強

覚

えや知

内容を検討していく過程で、発達障害の方たちの感 衆者が200名ほど集まりました。三吉先生と講演

覚の鋭敏さや認知能力の特異性が話題に上

講演には関東近県だけでなく遠くは九州からも、 て自分を構築する手立てを教えていただきました。

聴

けたり、

中学校では自閉症コンサルタントの

援

ター

の言語聴覚士

0

TED氏を、

たまたま来日していたアメリカミシガン生ま

れました。

TED氏は、小学校5年生で自閉症

社会の中での生きづらさも話し合いました。





水季 可奈さん

### あらたな出会い パート4 -交流すること-

今年で4回目の音楽会です。今回は、心と体の交流、 人と人との交流、人と自然との交流など、人間にとって 大切な「交流」をテーマに音楽と講演を企画しました。

一部

開会 (司会 水季 可奈さん) 1:00 歌 アルバム「砂の花」「キラビア」から 1 曲 水季 可奈さん

講演「心の交流」 Ted Koehlerさん 1:10

2:00 歌

「あの鐘を鳴らすのはあなた」 中村明子(ミー)さん 「少年時代」 うめキングさん

「大空と大地の中で」 ジークフリーツ 2:30 講演 「都市と農村の交流」 大永貴規氏 NPO法人都市農村交流推進センター副理事長

二部

講演 「交流の障害」 三吉譲先生 3:00 三吉クリニック院長・精神科医

~病気にどうしてなって、どうしてなおらず、どうして なおるのか~

4:00 歌 アルバム「砂の花」「キラビア」から2曲 水季 可奈さん

4:30

日時:2009年6月14日(日曜日) 場所:茅ヶ崎市民文化会館小ホール



大永 貴規さん

うです。 演終了 後 は 崎 0 カラ オケ 屋さんに 行 0

っし 大永さんは、 農山漁村に 都 います。 市農村交流推 日本の .新たな活力を生み出すことを目 三吉先生 進セン 食料自  $\overline{\mathcal{O}}$ 大学 タ 1給率を  $\mathcal{O}$ 時 仕 代 維 事  $\mathcal{O}$ 持す を 同 L 級 るた て 生 で 1) 的 5 現

Ŕ です。 が ッます。 ・ます。 ŋ 構 回 何 た活 想を を 0) カュ 使 品 講 関 村 群 演 私たちの 動 0 わる活動ができないかと考えて、 をお願 を全 品  $\mathcal{O}$ 馬県片品 豆腐 大白 村 は 玉 大豆 地 尾 を作ろうと いしました。 レ 瀬に 村に実現 域 べ を栽培 ルで 活動支援セ 近 *\* \ 積 いう考 自 L 極 然豊 的に 0 実際に、 ンタ 湘 0 カュ え 南 あ 行 な ŧ  $\mathcal{O}$ ŋ 0 村 あ に ま で 7

てる視点も かる現れ ブを実現した ました。 働 0) 在、 成 地 果 農 1 域 が見えにくく、 0 活 業 と思い 永を見直 か皆で出掛け 動支援セ ン タ 地 単 て片品 ] 場 純 に 産 な 必 業 作 を育 要



方たちに勇気と希望をもたらしてくれました。

落ち着いて見事でした。

講

して

ました。

このことは日本の

同じ

障

害

车 題

金

 $\mathcal{O}$ 

使

1

が道に関

説明

責任があると

く持っていることに感動しました。

金銭管理や雇

間

地域社会の

価 L

値 て、

あるメン

ーとして、

**Ted Koehler**  $\stackrel{>}{\sim}$   $\stackrel{>}{\sim}$ 

が 6

登

場

しました。

番ド

デ

な 洗

お

姉 器

様 を

が

音

楽

独

1 6

派手な衣装でヤ

力

B

面

鳴

5 ツ

な 療

楽庵で活動し

ているジー

クフ

IJ

0



法士 三吉先生は作 地酒屋さん がら 爽やかな大合唱  $\mathcal{O}$ 感 松田さんです。 (謝!) 来年 業 0 「茂吉」 再 所 会を約点 楽 権設立 0 で茅ケ 風 誰 束して下さいまし 笑 ŧ, 0 顔 崎 恩 が 抱える不安 特 人で で 吹 産 す。 É 0 飛ば 地 麦 打 酒 5 Ĺ ま 孤 を

げ

茅ヶ崎市民文化会館小 ١ 5 **5**月  $\vec{1}$ 日開 ホ 催 ル

### この人 吉 武 司さん

Takeshi Yoshida

わって賞味します。 理は、青椒肉絲です。手際のよさはさ 卒業後、藤沢や横浜の有名中華料理店 理を作っています。吉田さんは、学校 なく、元気に就労前の訓練に楽庵で料 害、嚥下障害があるものの運動障害は に味見ができないので、メンバーが代 すがにプロだと感じます。残念なこと で調理の仕事をしてきました。得意料 後遺症の発声障

まに完食です。 間にみんなで食べました。あっという これまで楽庵ではクッキー、中華菓 餃子をつくりました。おやつの時

等部の調理実習に 県内の養護学校高 話をします。 校生とは、筆談で 後遺症に苦しむ高 です。交通事故の ボランテイアとし て指導に行く予定

に通所しています。

んは現在、地域活動支援センター

楽庵

2年前に脳幹出血で倒れた吉田さ

に平らに延します。 平らに延ばした生 ミリぐらいの厚さ うに、まずクッキ 記の写真に示すよ -生地を麺棒で4 クッキーは、下

地を、型で抜 ます。オーブ いて、成形し ンで170度、

出来上がり

15分焼くと、 美味しいクッキーの出来上が

華街でも売っていますが、手作りの美味しさ ドクリームをのせてオーブンで焼きます。中 予約があれば実費で体験できます。 は格別です。調理をしたい人も食べたい人も ター楽庵に立ち寄って下さいね。 どうぞ水曜日の午前中に、地域活動支援セ 中華菓子は、ビスケット生地にカスター



成型

麺棒で延ばす

## 楽庵陶芸作品紹介コーナー

ぞれ百円で販売しています。 犬と猫の箸置きです。作業者工賃として、 それ



写真と編集を担当して、 をお届けすることができました。 新聞社に長年、勤務していた茂木春樹さんが、 はじめての楽庵ニュー

ます。どうぞ感想をお寄せ下さい。 これからも2か月に1回は発行できればと思い

ながら、 と歓談をしたり、 また地域の方々が気楽に楽庵を訪れて、 楽庵の活動を直に知って頂ければ、 陶芸やパソコンを一緒に楽しみ 利用 幸い